

## 地域の夏祭り情報

みんなで踊りにいこう！



## 自治会長に聞いてみよう

vol.1 常盤台北部自治会 橋本文伸会長



自治会、そして会長自身について、

「昔」「今」「未来」の3つの切り口から語ってもらいました。

昔

少年時代を東京世田谷で過ごし、父の影響で野球に没頭しました。社会人野球・還暦野球では全日本選抜大会で優勝。日本ソフトボール協会の公認審判員にも認定され、2年前には生涯審判員の称号ももらいました。昭和時代の常盤台北部自治会は世帯数も少なく、会員の連帯感もほとんどありませんでしたが、平成元年の自治会館完成後はマージャン・いきいき体操・スクエアステップ・ゴルフなどのサークル活動も活発となり、現在に至っています。



未来

相鉄・東急直通運転の開始後、利便性が向上したおかげで新築ラッシュが続いている。新会員といかに融和していくかが今後の課題です。また、役委員の成り手が年々減少していることが悩みの種。依頼されたら快く受けてくれることが望ましいのですが…。

### 編集後記

羽沢横国まちづくり協議会では、地域まちづくりニュースをより多くの方々に読んでいただけるよう見やすい紙面にしていくため、グラフィックデザインやイラストが得意な方のご参加を募集いたします。また、地域の皆様から、まちづくりに関するご意見やご質問、まちづくり活動に興味がある方のご参加を募集いたします。右のQRコードからご連絡下さい。どうぞよろしくお願ひいたします。



ご意見フォーム URL

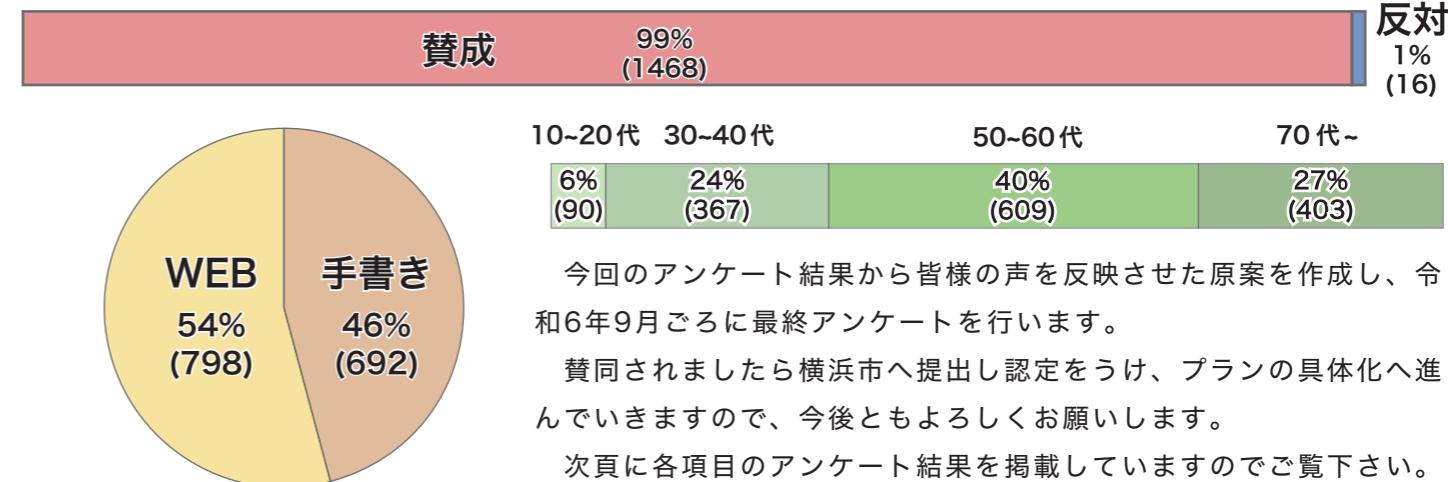
まちづくり協議会

羽沢横浜国大駅周辺

## 地域まちづくりニュース No.13

発行:羽沢横国まちづくり協議会 045-339-5701(常盤台地域ケアプラザ) 2024年6月

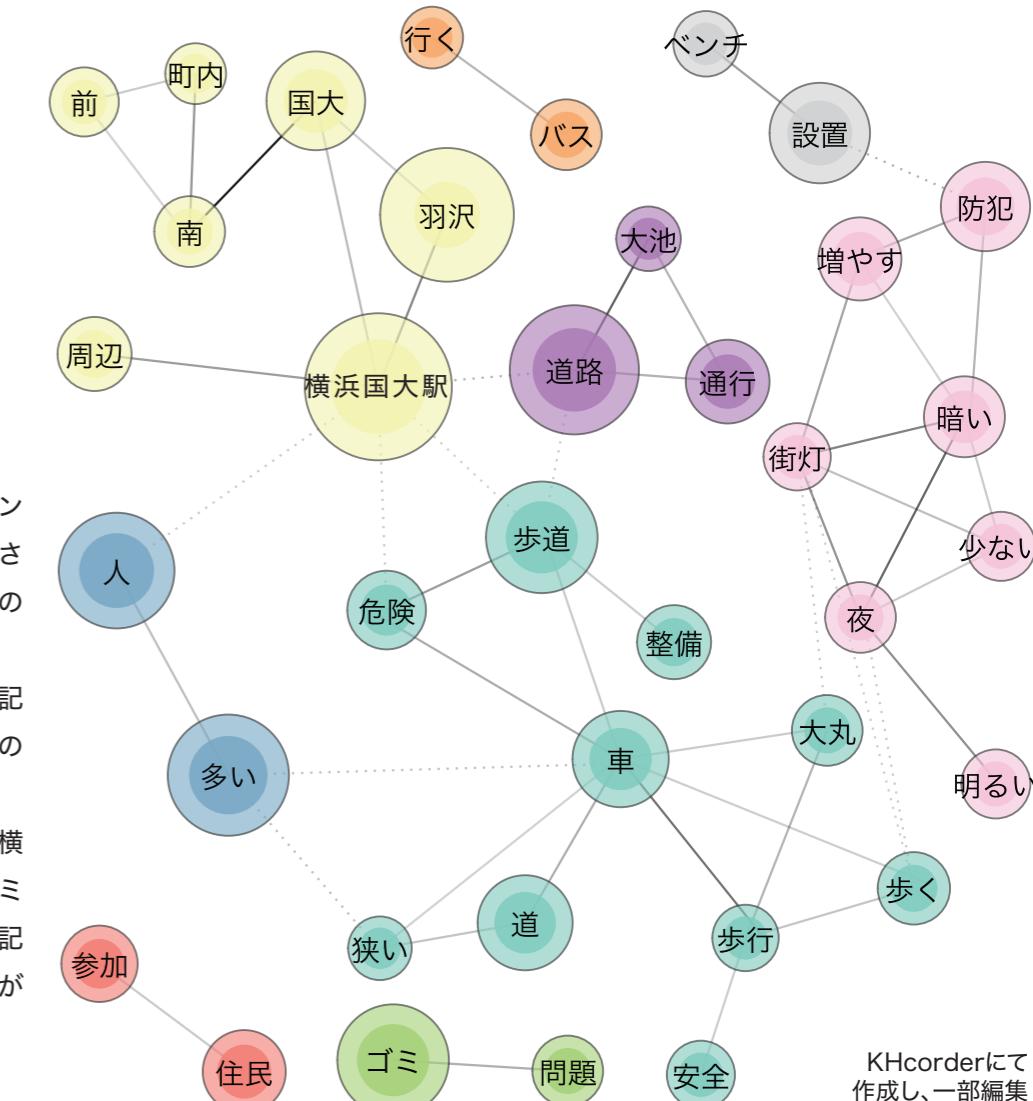
まちづくりプランに多くの賛同をいただきました。



今回のアンケート結果から皆様の声を反映させた原案を作成し、令和6年9月ごろに最終アンケートを行います。

賛同されましたら横浜市へ提出し認定をうけ、プランの具体化へ進んでいきますので、今後ともよろしくお願いします。

次頁に各項目のアンケート結果を掲載していますのでご覧下さい。



右の図はテキストマイニングという手法を用いて、皆さんの記述意見を整理したもの

円が大きいほど繰り返し記述されており、ワード同士の関連性が線で表されています。

今回のアンケートでは、横浜国大駅・道路・歩道・ゴミなどといったワードが多く記述されており、関心の高さがうかがえます。

KHcorderにて作成し、一部編集

# 地域まちづくりプラン素案 各課題に対するアンケート結果

各項目に対するアンケート結果と抜粋した記述意見を掲載します。記述意見の詳細については別途お知らせします。

## 1 安全安心なまちを目指して

賛成 99%  
(1477)

反対  
1%  
(12)

歩道の確保はもちろん、現役世代なので羽沢国大駅は頻繁に利用するが夜は暗くて女性は怖いと思う。コミュニティバスは本当に必要である。

防犯灯や防犯カメラを増やしてほしい。また運転している側だが、大丸橋の近くの坂は一方通行化が必要である。

大丸橋の歩道確保は時間を要すると思うが、急ぐ必要がある。

## 2 豊かな街並みや景観をつくる

賛成 99%  
(1468)

反対  
1%  
(20)

地域全体で「まちづくり」をしていく意識も芽生えるので良いと思う。また、問題の多い「ゴミ出し」の問題解消にもつながると思う。

常盤公園前のゴミ捨て場はいつもカラスに荒らされるので、ゴミ箱を鉄製の物に変えられないのか？

散歩をしていても気持ちの良い緑や花を植えて欲しい。

## 3 多様な交流が生まれる地域（豊かなコミュニティの形成）

賛成 98%  
(1466)

反対  
2%  
(23)

大丸橋や横浜国立大学周辺に喫茶店や居酒屋を一つ作ることの方が住民の交流を促せる。

よく散歩されている方も多く、休憩できるベンチの設置は良いと思う。  
高齢化に伴い、健康維持には散歩など外出機会を増やす事が大切だと思う。

子どもを中心とした異世代交流の場づくり、子どもの居場所づくりを自治会館などでもできればよい。

## 4 横浜国立大学との連携を更に深める

賛成 98%  
(1459)

反対  
2%  
(28)

せっかく横浜国大があるので交流したい。例えばバイトとして学生さんの空き時間にパソコンや語学などを教えてもらいたい。

地域との関わりを求めている学生も少なくないと思う。盆踊りや避難訓練等地域の行事に企画段階からの参加を呼びかけてもいいと思う。

国大でイベントを開いて地域の人と交流を深めてほしい。

# ワークショップで居場所づくり 2023年度の成果報告/2024年度の予定

## 2023年度

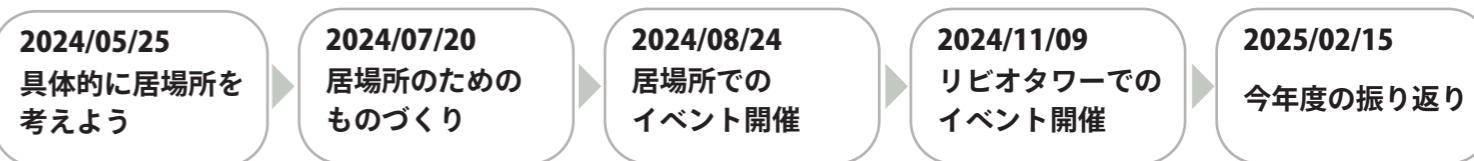
テーマ「次世代が楽しめる場所づくり～常盤台・羽沢地区の遊べるイスづくり」  
全6回 開催



2023年度のワークショップでは遊べるイスを制作し、住好の遊び場・横国野音・上星川小学校の3ヶ所に設置しました。昨年度もたくさんのご参加ありがとうございました！住好的遊び場、上星川小学校のイスは引き続き設置予定です！

## 2024年度

テーマ「多世代がふらっと寄れる居場所づくり～常盤台・羽沢地区の居場所づくり」  
全5回 開催予定



ワークショップはどなたでもご参加いただけます。  
ワークショップ参加申込フォーム(右記QRコード)から  
詳細をご確認のうえ、お申込みください。



## 3 夢と魅力が広がるまちを育む“案内サイン”設置! サイン製作・設置グループ活動報告

地域の魅力再発見や愛着を育み、来訪者への道案内や魅力紹介を目的とした“案内サイン”的設置に向けて検討を重ねています。

私有地の物件（壁・塀など）への設置については、当該所有者から概ね了解をいただいている。ただし、行政が管理する道路ならびに公園のサイン設置は法令（道路法・道路法施行令・都市公園法・都市公園施工令）の解釈から、占用物件に該当しない、占用物件と理解するには無理があるとのことで、当該自治会にて設置場所の再検討を行うことになりました。

デザインについては、横浜国大の学生に現地の状況を考慮した文字・配色などで作成依頼しました。



バリアフリー警告サイン(案)